

✓ 前編: ChatGPTで最初の1記事を書くまでのステップ

1. はじめに

「書きたいけど、書けない...」「忙しくて作業が止まりがち...」

そんな時、ChatGPTは“相棒”として頼れる存在です。

限られた時間で結果を出すためには、効率的な作業手順が欠かせません。

このガイド前編では、

-  実際に活用して成果を出している手法
-  ChatGPTの使い方の選択肢
-  記事を書くまでの具体的ステップ

を、初心者にもわかりやすく順序立てて解説します。

2. ChatGPTの2つの活用スタイル

◆ スタイル①: キーワード設計からのChatGPT活用(推奨)

使うツール: キーワードプランナー/ラッコキーワード → ChatGPT

✦ 特徴:

- 実際に検索されているキーワード(検索意図)を反映できる
- 構成・見出しのブレがなく、説得力のある記事になる

✓ メリット:

- SEOに強く、上位表示が狙える
- 読者ニーズに合った内容になる

⚠ デメリット:

- 初めは構成に時間がかかる(慣れれば時短)

🎯 実際の流れ(5ステップ):

1. キーワードを探す

- 「キーワードプランナー」や「ラッコキーワード」で**複合キーワード(例:洗顔料 メンズ 敏感肌)**を見つける

2. 検索窓に入力

- ラッコキーワードの検索窓にキーワードを打ち込み、検索ユーザーのニーズをリサーチ

3. AIタイトル生成をクリック

- 「コンテンツ作成補助」からAIタイトル生成をクリック。複数の案が出てきます。

4. AI見出し生成をクリック

- 同じく「コンテンツ作成補助」からAI見出し生成をクリック。

5. ChatGPTに渡す

- 見つけた複合キーワード、AIタイトル案、AI見出し案をChatGPTのキャンバスにコピー。
- 「この構成で本文を書いてください」と指示を出せば、スムーズに自然な記事が生成されます。

👉 このやり方なら、検索意図と一致した記事を効率よく書くことができます！

◆ スタイル②: ChatGPTに直接書かせる

使うツール: ChatGPTのみ

✚ 特徴:

- 思いついたテーマからすぐに記事が書ける
- スピード感がある

✔ メリット:

- 時間がない時にも書きやすい
- 初心者でも「とにかく書ける」感覚を得やすい

⚠ デメリット:

- 読者ニーズを外すリスクあり
- 内容が薄くなりやすい

🎯 おすすめの使い方:

- ラッコキーワードで構成を作成
- ChatGPTに「構成通りの文章化」を任せる

💬 このスタイルが、成果を出している方に多いパターンです。

✨ 3. 体験レビューを書いたら「オゼロAI」

🧠 「オゼロAI」は、あなたの経験や感情を引き出しながら、深みのあるレビュー記事が書けるツールです。

🔍 特徴:

- 質問に答えるだけで自然に記事ができる
- 記事構成を自動で組み立ててくれる

✔ メリット:

- 記事を書くハードルが下がる
- 読者目線に立ったレビューが作りやすい

🕒 使い方目安:

- 通常モード: 30~60分で1記事
- 深堀モード: 1.5~2時間

🔧 「うすい記事を書くぞう」も同梱され、書き直しポイントをAIが教えてくれます。

4.記事を公開するまでの手順(初心者向け・丁寧解説)

以下は、WordPressでの記事公開から検索エンジン・SNSでの露出までを順を追って説明したものです。

◆ Step 1: WordPressに記事を投稿する

1. ログイン
WordPressの管理画面にログインします。URLは通常「あなたのドメイン/wp-admin」。
2. 新規投稿作成
管理画面内の「投稿」→「新規追加」をクリック。
3. 本文を貼り付け・整形
ChatGPTで書いた記事を本文エディタに貼り付け。改行や見出し、リスト形式など読みやすく整形します。
4. カテゴリ・タグの設定
 - カテゴリ: 大きなテーマ。例: レビュー系、ノウハウ系など
 - タグ: 細かいキーワード。記事内容で触れているテーマをいくつか選びます。
5. パーマリンク(URL)の設定
 - 日本語URLは避け、簡潔で分かりやすい英語またはローマ字が望ましい例: 「/best-headphones-review」など
 - キーワードを含めるとSEOで少し有利になる場合もあります。
6. アイキャッチ画像の設定
 - 記事の内容に合った画像を用意

- サムネイル・アイキャッチに設定することでSNSでシェアされたときの見栄えが良くなります。
-

◆ Step 2: 記事情報を記録する

- 公開日
- 記事タイトル
- 記事URL
- 狙ったキーワード(例: 商品名+レビュー、テーマ)
- 成果の予定または見込み(例: どのような反応を期待しているか)

なぜ記録するか:

後で「どの記事が伸びたか」「どのキーワードでアクセスが来ているか」を見るためのデータになります。Search Consoleでの分析やリライト時に役立ちます。

◆ Step 3: インデックス申請(Google Search Consoleを使う)

1. Search Consoleにログインまたは登録
2. 「URL検査ツール」に記事のURLを入力
3. 「インデックス登録をリクエスト」をクリック

ポイント: この作業をすることで、Googleにあなたの記事の存在を知らせることができ、検索結果に反映されるまでの時間を短くできます。

◆ Step 4: SEOプラグインで即時通知を行う(利用可能な場合)

- 使用中のSEOプラグイン(例: Rank Math など)を確認
- 「インスタントインデックス」や「投稿通知」機能をONにする
- プラグインがGoogleやBingに自動で「新しい記事が出ました」と通知するように設定しておく、検索エンジンへの露出が早まります

◆ **Step 5: SNSで記事をシェアする**

1. 記事が公開されたら、X(旧Twitter) やInstagram、Facebookなどで告知
2. 単に「記事を投稿しました」だけでなく、読者の悩みに共感する文言を添えるといい例:

「○○に悩んでいませんか？私も同じでした。この記事で試した方法をまとめました👉」

3. ハッシュタグを活用する(例: #ブログ初心者 #レビュー #商品名 など)

...

 ▶ **後編: 記事をリライトして成果に育てるガイド → 別冊へ続く!**

...

ChatGPTと一緒に、今日もコツコツ前進していきましょう!